

なかがわ地域未来塾 【西条市】

～地域ぐるみで子どもたちの豊かな学びを支えよう～

◆活動の目的・理念

- 学習意欲を高め、基礎学力の向上を図る。
- 仲間と共に学び合い、学ぶ楽しさを味わう。

活動場所	中川小学校	対象児童・生徒	小学4年生～6年生	対象学校区名	中川小学校	
開催日数・曜日・時間等	平日(授業日)	6	日	平日の月曜日～金曜日	15 : 30 ~ 16 : 30	
	土・日・休業日等	0	日	夏季休業中の月～金	: ~ :	
児童・生徒の平均参加人数	45	人/日	学習支援員	5	人/日 教員OB	
教育活動サポーターのべ人数	18	人	教職員	ボランティアのべ人数	0	人
活動内容	学びの森プリントや予習・復習の学習支援			参加者募集	各小学校を通じてチラシを配布し、希望者を登録	

取組の概要

<主な取組内容>

●各種プリントへの挑戦

「学びの森」プリントの国語・算数を中心に挑戦する。
自分で目標をもって、各種プリントに取り組む。
分からない点や疑問点をできるだけ、自分で解決しようとする。
どうしても分からないことについては、納得の行くまで指導者の指導を仰ぐ。

●学校との連携

学校で子どもたちのニーズに適した教材やプリントを準備してもらう。
教師の負担をできるだけ軽減できるように、指導者の配置に配慮する。
地域の実態を踏まえ、児童ができるだけ参加しやすいように、学校を通じて、参加申込書の配布や回収をする。

●地域や家庭への広報

公民館だよりに地域未来塾の活動の様子を掲載する。
PTA役員会や参観日等に参加を促すよう学校に依頼する。
活動に対して、保護者や地域の方々の意見を集約し、今後の活動に生かす。



6年生の活動風景



児童のプリントを採点中

児童・生徒の感想

- ・楽しく学習に取り組むことができた。指導してくれる先生の説明がよく分かった。
- ・いつもと雰囲気違って、楽しく学習に取り組むことができた。

<特色ある取組>

●教師の負担軽減と地域未来塾の創造

従前は、学校の教師による放課後指導であったが、教師の業務改善や負担軽減の観点から、地域未来塾として発足した。指導者の確保にやや苦労はあったが、多く指導者の賛同を得て、実施することができた。
やればできるという自信が高まり、子どもたちの学習意欲の向上が見られた。また、プリントの選定や準備等、学校側の協力も大きく、地域と学校が協働して、実施することができた点は、評価できるものである。



個別指導の様子

事業を実施して

【成果】

- 真面目な態度で、それぞれ自信を持って、学習に取り組む姿が見られた。
- 学校との役割分担が明確で、ともに協働して、活動の取り組むことができた。

【課題】

- 学校の教師の負担がないような実施方法や実施時期等を考慮する。
- 校区内の指導者を確保する。